

株主の皆さまへ

2020 年度第 2 四半期

北海道ガス株式会社

証券コード：9534



総合エネルギーサービス事業を展開し、 地域を支え成長する企業グループを 目指します

代表取締役社長 大槻 博



上半期の業績について

当第2四半期の連結決算は、新型コロナウイルスの影響を大きく受け、4期ぶりの減収、2期ぶりの減益となりました。

ガス・電力ともに販売量は、お客さま件数の増加に加え、外出自粛の影響等により家庭用分野が増加したものの、ホテル・飲食店等の業務用分野が大きく落ち込み、前年同期に比べ減少しました。また、北ガスフレアストのガス機器販売や熱供給事業も新型コロナウイルスの影響を受け、売上高全体では前年同期を下回りました。一方、ガス・電力ともに直近の販売量は徐々に回復基調にあり、引き続き、営業活動を積極的に展開するとともに、経営全般にわたる合理化・効率化を進めてまいります。

今後の取り組みについて

当社グループは「総合エネルギーサービス事業」の本格展開に向け、各施策を積極的に進めています。

ガス事業については、省エネ型ガス給湯暖房機「エコジョーズ」が2020年度目標の累計4万台を期中に達成することができました。こうした中、北海道においては、ガスの自由化が本格的に始まり、競争環境は一層厳しさを増しております。引き続き、家庭用の新築分野において、「エコジョーズ」の高いシェアを維持・拡大するとともに、灯油等の他燃料からガスへの

切り替え営業を含め、お客さまの獲得を進めてまいります。また、業務用分野においては、ホテルや病院、外食チェーン店など、ターゲットを絞った効率的な営業活動を展開し、新設物件を着実に獲得してまいります。

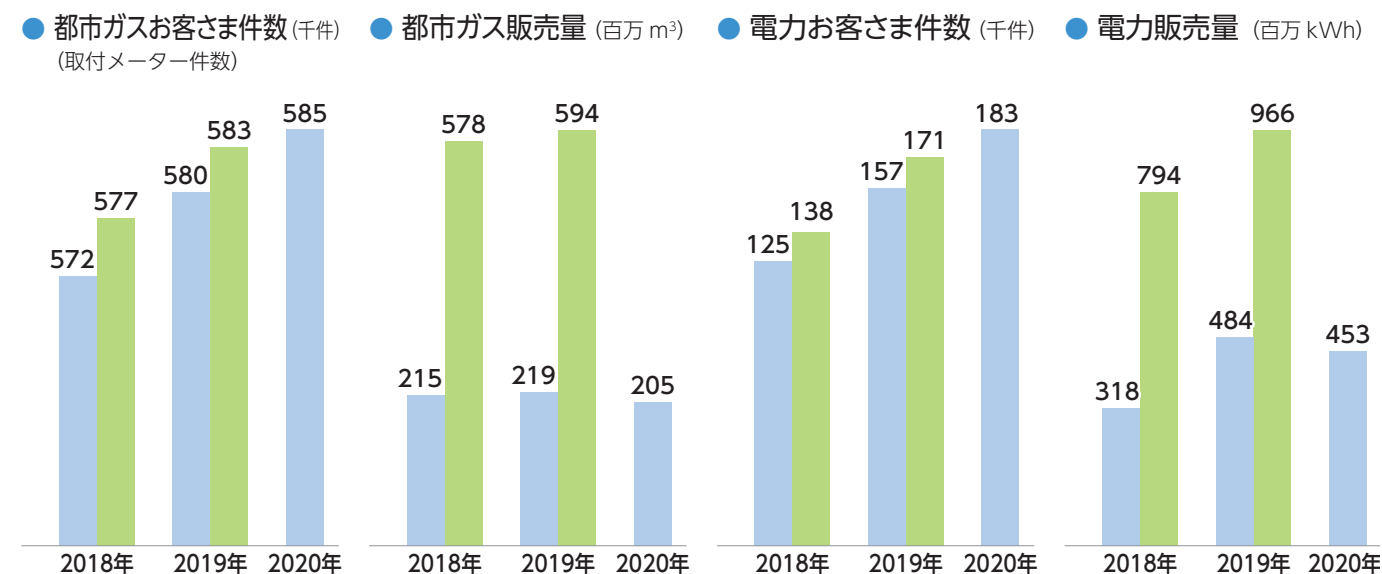
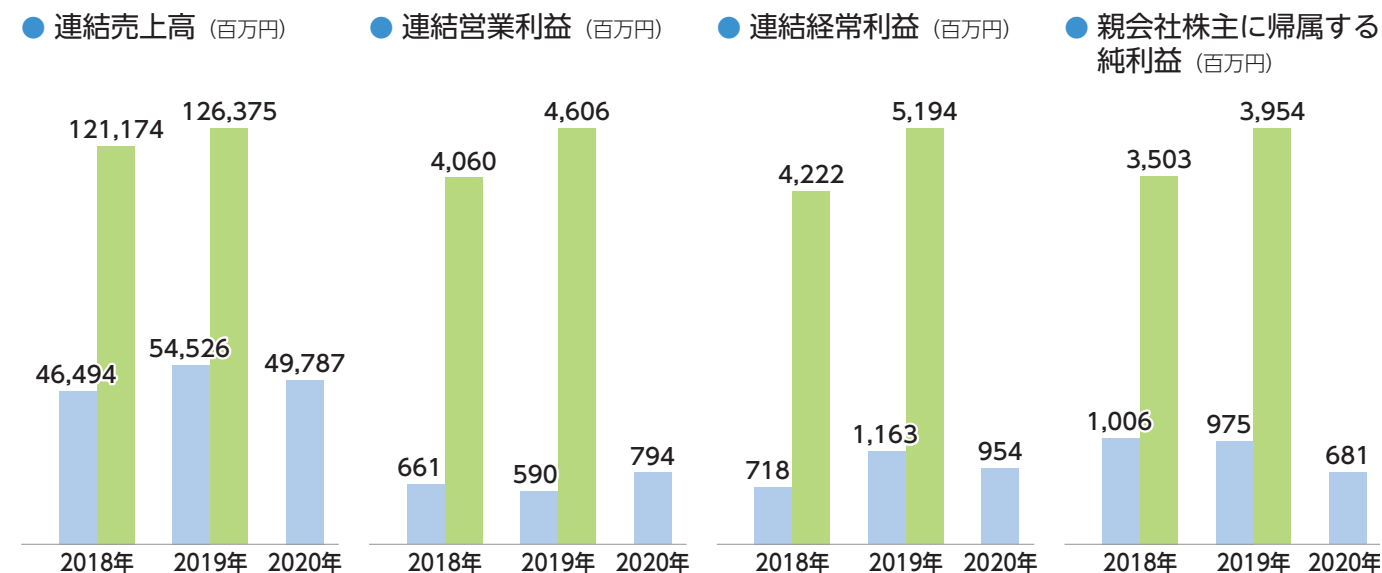
電力事業については、新型コロナウイルスの影響により接点機会が減少する中、お客さま獲得キャンペーンの実施や、道内ガス事業者と連携した営業活動を展開するなど、各施策を積極的に進めています。また、11月には「石狩発電所」の増設工事が完了し、電力の供給安定性を高めるとともに、競争力の一層の強化を図ります。

北ガス版エネルギーマネジメントシステム（EMS）については、家庭用EMS「EMINEL」の普及拡大を図るとともに、再開発エリアにおけるエネルギーの面的利用事業を進めています。さらには、地域・自治体との連携に向けた取り組みを進め、地域資源を活用した道内全域でのエネルギーの地産地消を推進してまいります。

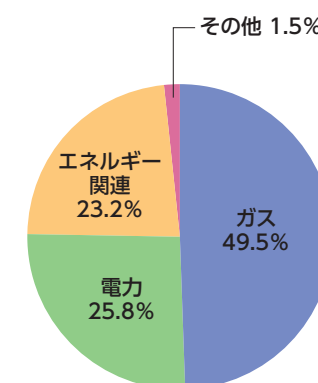
これまでの災害対策に加え、コロナ禍においても、お客さまの安全・安心とエネルギーの安定供給に万全を期すとともに、低炭素社会の実現と地域社会の発展に貢献し、地域を支え成長する企業グループを目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第2四半期 通期



セグメント別売上高構成比



より詳細な財務データはこちら [北海道ガスIRライブラリ](#) [検索](#)

中間配当について

中間配当につきましては、本年10月30日開催の取締役会において、1株につき25円とすることを決定させていただきました。

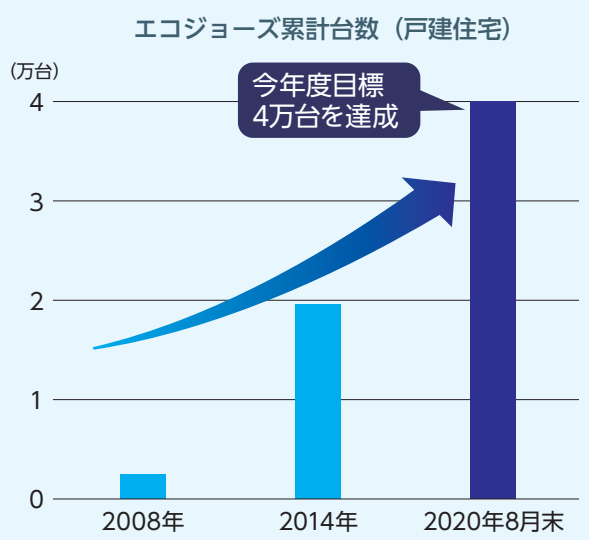
北ガスグループの家庭用営業最前線

北ガスグループは、総合エネルギーサービス事業の本格展開に向け、家庭用分野における天然ガスの普及拡大、電力事業の推進、エネルギーマネジメントサービスの展開などの各施策を積極的に進めています。

エコジョーズ4万台達成

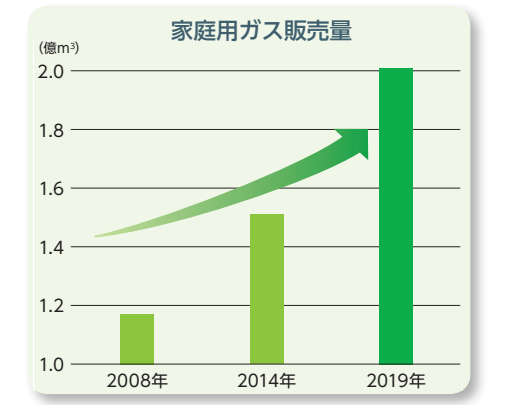


中期経営計画「Progress2020」では2020年度までに家庭用ガス販売量2億m³、省エネ型ガス給湯暖房機「エコジョーズ」の累計4万台を目標に掲げ、積極的な営業活動を展開してきました。暖房のエネルギー消費量が多い北海道では、「エコジョーズ」による省エネ・CO₂削減効果が大きく、多くのお客さまから高い評価をいただいております。本年8月に累計4万台を達成しました。引き続き「エコジョーズ」のメリットを最大限訴求し、普及拡大を進めていきます。



エコジョーズ累計台数（戸建住宅）

年次	累計台数（万台）
2008年	約0.2
2014年	約2.0
2020年8月末	4.0



家庭用ガス販売量

年次	販売量（億m ³ ）
2008年	約1.1
2014年	約1.5
2019年	約2.0

北ガスフレアスト創立10周年



北ガスグループの住まい全般に関するお客さまのパートナー「北ガスフレアスト」が創立10周年を迎えました。ガス機器の販売、ガス工事、安全点検などのガスに関する窓口を一元化したワンストップサービスを提供するとともに、リフォーム営業などを通じた天然ガスの普及拡大や、電気のお客さまの獲得を進めています。これからもお客さまに寄り添い、日々のご要望にお応えしていきます。



北ガスフレアスト本社



10周年イベントの様子



フレアストくん

フレアスト10周年イベントではコロナ感染防止の対策を実施しながら、多くのお客さまにご来場いただきました。

ガスマイホーム発電の普及拡大




ガスマイホーム発電の「コレモ」、「エネファーム」は、発電時の排熱を給湯・暖房に利用する、省エネ性・環境性に優れたシステムです。また、停電時にも発電し給湯・暖房が利用できる機能や、余剰電力の買取制度などのサービスを拡充しています。ガスマイホーム発電の普及拡大により、分散型エネルギー社会の実現を目指していきます。



- CO₂削減
- 経済性
- 停電対応
- 余剰電力買取

エネルギーマネジメントサービスの展開



「EMINEL（エミネル）」は北海道の暖房利用に着目した当社独自のエネルギーマネジメントシステムです。室内のマルチセンサーで取得した住環境データ（温度・湿度・照度・人感）を基に暖房の自動制御を行うほか、アプリを活用して、ご家庭ごとに最適な省エネサポートを行います。また、会員制ウェブサイトの「TagTag（タグタグ）」では、エネルギーの使用状況に加え、暮らしや省エネに役立つ様々な情報を提供しています。



EMINELアプリ

＜暖房に使われるエネルギー量＞（MJ／世帯・年）

地域	エネルギー量（MJ／世帯・年）
全国平均	11,406
北海道	35,908

北海道の省エネは暖房エネルギーの削減がポイント

出典／（株）住環境計画研究所「家庭用エネルギーハンドブック（2014年度版）」

＜EMINELのサービス＞

- エネルギーの見える化、AIによる省エネアドバイス
生活スタイルに合わせた効果的な省エネ方法がわかる
- 見守り機能
外出先から自宅の状況を「見守り」できて安心
- CO₂買取サービス
CO₂削減効果を「北ガスポイント」で還元
- TagTag
会員制Webサイトで家庭の省エネをサポート

函館市と連携協定を締結しました



左：函館市 工藤市長、右：当社 大槻代表取締役社長

当社は、8月26日に函館市と「協働のまちづくりに関する協定」を締結しました。本協定は、当社と函館市のそれぞれが有する資源や技術を有効活用し、函館市民の皆さまが安心・快適に暮らせるまちづくりに協働で取り組むことを目的としています。

当社と函館市は、AI画像処理技術を活用したロードヒーティング制御の実証試験など、さまざまな取り組みを進めてきました。本協定の締結により、災害時の福祉避難所へのエネルギー供給体制の整備など、幅広い分野で連携してまいります。

新型コロナウイルス感染防止に向けた取り組み

当社グループは、北ガス版「新北海道スタイル」安心宣言をいち早く制定し、感染防止対策を実施しております。特に、石狩LNG基地などのガス・電力の製造拠点や供給防災センターなどにおいては、通勤時から職場まで徹底した対策を講じることで、エネルギーの安定供給とお客さまの安全・安心に万全を期しております。

また、定期点検等によるお客さまへの訪問時に、マスク・手袋の着用、距離の確保を徹底するなど、日常業務における感染防止に取り組んでいます。

お客さま窓口にアクリル製の仕切りを設置



マスク・手袋の着用と距離の確保



「新北海道スタイル」安心宣言

私たち北ガスグループは
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため
「7つの習慣化」に取り組めます！

- 1. マスク着用や小まめな手洗い等に取り組めます。**
 - 通勤時や就業時間内はマスクを常時着用
 - 来訪者にもマスク着用をお願い
 - 手洗いや手指消毒の徹底
- 2. 従業員の健康管理を徹底します。**
 - 出勤前に検温を実施し、体調不良時は休養
- 3. 施設内の定期的な換気を行います。**
 - 窓や扉を定期的に開放し換気
- 4. 設備、器具などの定期的な消毒・洗浄を行います。**
 - 机やドアノブ、OA機器などを定期的に清掃
 - 共用スペース(打合せテーブル等)は利用者が使用後に清掃
- 5. 人と人との接触機会を減らすことに取り組めます。**
 - 向かいや横の従業員とのソーシャルディスタンスを実践
 - 受付窓口に関し切りなどを設置
 - 食堂や休憩室で、座席の間引きなどによる人数制限を実施
 - 時差出勤、テレワーク、サテライト勤務などを積極的に活用
- 6. お客さまへ咳エチケットや手洗いを呼びかけます。**
 - 社屋出入口への掲示
- 7. 社内掲示やホームページなどを活用し、当社の取組をお客さまに積極的にお知らせします。(感染症対策の可視化(見える化))**

北ガスグループ



北ガス硬式野球部REPORT

都市対抗野球大会で初の2次予選進出!

9月4日から開催された「第91回都市対抗野球大会 北海道地区予選」に北ガス硬式野球部が出場しました。

1次予選2回戦でJR北海道に敗れたものの、敗者復活戦を3連勝で勝ち上がり、創部3年目で初めて2次予選に進出しました。2次予選では、昨年北海道代表として本選に進んだ室蘭シャークスに4-1で勝利しましたが、その後に連敗し、1勝2敗で予選敗退となりました。初の本選出場は叶いませんでしたが、来年に向けて確かな手応えを得ることができました。なお、本大会の首位打者賞には米満風選手(第二営業部エリア開発グループ)が選ばれております。



2020 9.19 北ガス 4-1 日本製鉄 室蘭シャークス



2020 9.20 北ガス 2-10 JR北海道



2020 9.21 北ガス 2-5 航空自衛隊千歳

硬式野球ボールを寄贈しました ~社会貢献活動「インクルージョンボール事業」を支援します~



左：北海道野球協議会 牧谷事務局長
右：北ガス硬式野球部 土谷部長

北ガス硬式野球部は、2020年度からNPO法人北海道野球協議会が行っている社会貢献活動「インクルージョンボール事業」にサポーター企業として参画しています。

インクルージョンボール事業とは、糸がほつれて使用できなくなった硬式野球ボールを回収し、障がい者の就労支援とボールのリサイクルの両立を目指す事業です。北ガス硬式野球部は、同事業への支援等、さまざまな活動を通じて地域に貢献してまいります。



秋の魚介炊き込みご飯



エネルギー(1人あたり)
396kcal

材料(6人分)

ほっき	3, 4個	(A材料)
ほたて	3個	米
いか	1パイ	だし
生姜汁	小さじ1	塩
酒	小さじ1	薄口しょうゆ
ごぼう	1/2本	
黒こんにゃく	1/2丁	(B調味料)
油揚げ	2枚	酒
人参	5, 6cm	薄口しょうゆ
たけのこ	1/2本	

※カップ1杯=200ml・大さじ1杯=15ml・小さじ1杯=5ml

作り方

- ほっきは内臓を取ってきれいにし、3つくらいに切ります。(ほたても同じ要領)。いかは皮をむき格子の切り目を入れ、2cm角に切ります。それぞれ酒と生姜汁をふります。
- ごぼうはささがきにして酢水にさらしてアクを抜きます。黒こんにゃくは下茹でし、小さい短冊に切ります。
- 油揚げは湯通しして千切りに、人参も千切りにします。たけのこは薄切りにし、Bの調味料をからめます。
- 炊飯器にAの材料と②、③を入れ、さっと混ぜて炊きあげます。
- 炊飯器が吹き上げてきたら、①の魚介を入れ蓋をして炊き上げます。
- 器にご飯を盛り、魚介が見えるように盛り付けます。



<レシピ監修>

北ガスクッキングスクール



北ガスクッキングスクール
のご紹介



旨味成分豊富な魚介たっぷりの炊き込みご飯です。
ほっき貝は加熱するとピンク色になるので彩りよく炊き上がります。



株主優待制度について

◆対象となる株主さま

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上を保有されている株主さま

◆送付時期

毎年6月初旬の招集ご通知送付時に、「おこめ券」または「商品カタログ」を同封

◆優待品の内容

保有株数	株主優待品
100株以上200株未満	おこめ券（1kg相当）×1枚
200株以上1,000株未満	おこめ券（1kg相当）×2枚
1,000株以上	北海道特産・名産品（3,000円相当）



※ 商品は変更となる場合があります。

会社の概況・株式情報

本社所在地

札幌市東区北七条東二丁目1番1号

主な事業内容

- ガスの製造・供給および販売
- ガス機器の販売および貸付け等
- 電力の供給および販売

取締役および監査役

代表取締役社長	大槻 博	社外取締役	中上 英俊
取締役	土谷 浩昭	社外取締役	岡田美弥子
取締役	末長 守人	監査役(常勤)	堤 信之
取締役	井澤 文俊	社外監査役(常勤)	鈴木 貴博
取締役	前谷 浩樹	社外監査役	小山 俊幸
取締役	金沢 明法	社外監査役	井上 唯文

執行役員

社長執行役員	大槻 博	執行役員	八木 渉
常務執行役員	土谷 浩昭	執行役員	山岸 泰
常務執行役員	末長 守人	執行役員	栗田 哲也
常務執行役員	井澤 文俊	執行役員	後藤隆一郎
常務執行役員	前谷 浩樹	執行役員	山崎 秀樹
常務執行役員	金沢 明法	執行役員	高橋 憲司
執行役員	近藤 清隆	執行役員	今城 忠宣
執行役員	大関 伸二	執行役員	梅村 卓司

表紙イラスト：佐々木 小世里（ささき こより）

1992年より新聞、雑誌、広告などで活躍するイラストレーター。主な仕事にJRタワーホテル日航札幌のゲスト用ポストカードなど。札幌芸術の森美術館企画展「真冬の花畑」参加(2010年)。どうしん電子版(北海道新聞)にてイラストコラム「ふわっと飛んでみたら」を連載中。著書に「小世里のキラリ！見つけ旅」(北海道新聞社刊)がある。札幌市在住。

株式の状況（2020年9月30日時点）

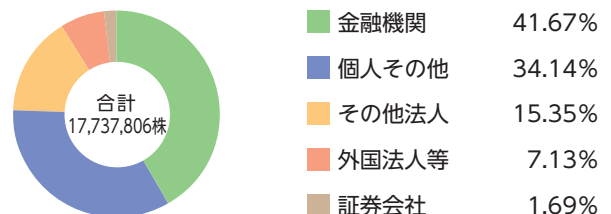
- 資本金 7,515,830,802円
- 発行可能株式総数 32,000,000株
- 発行済株式の総数 17,737,806株(自己株式を含む)
- 総株主数 6,980名

● 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,074	6.10
日本生命保険相互会社	980	5.56
東京瓦斯株式会社	854	4.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	769	4.36
株式会社北海道銀行	685	3.89
株式会社北洋銀行	685	3.89
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者株式会社日本カストディ銀行	525	2.98
北海道信用農業協同組合連合会	495	2.81
北海道瓦斯従業員持株会	468	2.66
札幌市	448	2.54

(注) 1. 株主名および持株数は、株主名簿に基づき記載しております。
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(128,223株)を控除して計算しております。
3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社は、2020年7月27日にJTCホールディングス株式会社と資産管理サービス信託銀行株式会社と合併し、株式会社日本カストディ銀行に商号変更しております。

● 所有者別株式数構成比



※ 本報告書に記載の数値に表示単位未満の端数がある場合、原則としてこれを切り捨てております。